

平成 28 年 5 月 23 日
一般財団法人マルチメディア振興センター

クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定について

このたび、申請があった以下の 3 件の ASP・SaaS サービスにつきまして、当財団の定める審査基準に適合しており、それぞれ「ASP・SaaS の安全・信頼性に係る情報開示」が適切に行われていることを認定いたしました。これまでに認定したサービスの総数は 221 件（ASP・SaaS/205 サービス、IaaS・PaaS/10 サービス、データセンター/6 サービス）、157 事業者となります。

なお、認定したサービスにつきましては、利用者が比較、選択等する際の参考に利用いただけるよう、当財団ホームページに掲載しております。また、今後も申請があったものから順次、審査を行い、情報開示が適切と判断されるサービスを認定していく予定です。

■ASP・SaaS 申請：3 件（3 事業者）

No	サービスの名称	事業者の名称	サービスの概要
1	建物履歴管理システム	前田建設工業株式会社	建物の基本情報、点検予定・実施記録や修繕・改修工事情報などをデータベースで一元管理、日々のビル管理業務や中長期の修繕計画作成などを支援するサービス
2	tsClinical Suite DDworks21	株式会社富士通システムズ・ウエスト	GCP(医薬品の臨床試験の実施の基準に関する省令) に沿った臨床試験実施計画・報告書作成機能、症例データ収集管理機能、副作用情報管理機能などを備え、治験業務を総合的に支援するサービス
3	SOFINET CLOUD	日本ソフト開発株式会社	上下水道施設や農業用水施設、河川水位や道路アンダーパスなど社会インフラ施設をはじめ、民間企業の各種処理設備まで幅広い業種・業態に対応したクラウド型遠隔監視サービス

注 1：認定の有効期間は、認定の日から 2 年間です。

注 2：「サービスの概要」の記述内容は、申請に基づき認定機関で編集したものです。

(ご参考)

経緯：

平成 19 年 11 月に総務省から公表された「ASP・SaaS 安全・信頼性に係る情報開示指針（第 1 版）」を具体化するものとして、一般財団法人マルチメディア振興センターでは平成 20 年 4 月に「ASP・SaaS 安全・信頼性に係る認定制度」を創設し運用を開始しました。

更に平成 23 年 12 月、総務省から公表された「IaaS・PaaS の安全・信頼性に係る情報開示指針」並びに「データセンターの安全・信頼性に係る情報開示指針」に基づき、平成 24 年 8 月、「IaaS・PaaS の安全・信頼性に係る認定制度」及び「データセンターの安全・信頼性に係る認定制度」を創設、「ASP・SaaS の安全・信頼性に係る認定制度」をあわせて「クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定制度」と総称、運営しています。

この制度は、クラウドサービスの利用を考えている企業や地方公共団体などが、事業者やサービスを比較、評価、選択する際に必要な「安全・信頼性の情報開示基準を満たしているサービス」を認定するものです

お問合せ先：

「クラウドサービス安全・信頼性情報開示認定制度事務局」

電話：03-6662-6854 FAX：03-6662-6347 Mail:btr-oujofj@fmmc.or.jp

財団ホームページ

<http://www.fmmc.or.jp>

クラウドサービス情報開示認定サイト

<http://www.fmmc.or.jp/cloud-nintei/index.html>

認定制度の運用にかかる事務を、特定非営利活動法人
「ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム」（ASPIC）に委託しています。